

令和7年5月14日

令和6年度 IR・情報課 (IR) 事業報告

統括管理部 IR・情報課

1. 継続事業

- (1) 学生数集計 (在籍者・最短卒業年限超過者・原級留置者・退学者)
- (2) 卒業生就職状況集計★
- (3) 授業評価アンケート集計★
- (4) 教員別授業評価集計 (授業評価アンケートより) ★
- (5) 科目別学修時間集計 (授業評価アンケートより) ★
- (6) 卒業生アンケートの実施★
- (7) 就職先アンケートの実施★
- (8) 自学教育に対する学生の意識調査の実施と集計
- (9) 科目別 GP・得点分布比較
- (10) 初年次 (前期・期末) の学修成果分析
- (11) 2年次前期の学修成果分析
- (12) 入学年度別学業達成率、最低在学年限超過率、国家試験合格率、卒業生数
- (13) 学生の実態および要望に関する調査★

★を付けた項目については令和6年度より、適当な委員会主導のもと実施することとなった。その結果、(13) のアンケートについては他アンケートに吸収され、アンケートが廃止されることとなった。

2. 新規事業

- (1) 学内ファクトブックの作成
たたき台を作成し、IR 推進・戦略委員会に内容について検討を依頼した。検討の結果、短大分については作成を見送り、令和6年度の情報が確定次第大学分の作成をすることとなった。
- (2) データカタログの作成 (データ名・データ保管元 等)

3. 関連部署等へのデータ提供および分析

- ・学内への情報発信として、「ファクトブック」を作成し共有することを予定していたが、たたき台の作成にとどまっており、次年度以降に学内に配信できるように整備する。

4. 他部署、委員会等と連携した分析の実施

- ・IR 推進・戦略委員会と連携し、収集したデータの分析、適切な部署・委員会へ情報を提供するため、大学から収集するデータについては比較・提供がしやすいようデータ作成をする。

5. IR 関連のセミナー等への参加および報告

<セミナー>

タイトル	主催	日時	参加者
IR に期待すること・IR にできること	東北文化学園大学 IR 室	2024 年 8 月 29 日	
いま全大学に求められる「教育の質保証推進者」～学修成果を基軸にした内部質保証の実質化に向けて～		2024 年 9 月 2 日	
サイバー空間をめぐる脅威の現状	西日本電信電話株式会社	2024 年 9 月 11 日	
全ての組織がサイバー攻撃の被害に！？～ESET でかなえる「企業規模を問わない」持続可能なエンドポイントセキュリティ対策のご紹介～	ESET	2024 年 9 月 25 日	
Microsoft365 使いつくし講座	デル・テクノロジーズ株式会社	2024 年 12 月 12 日	

6. その他

報告事項なし